

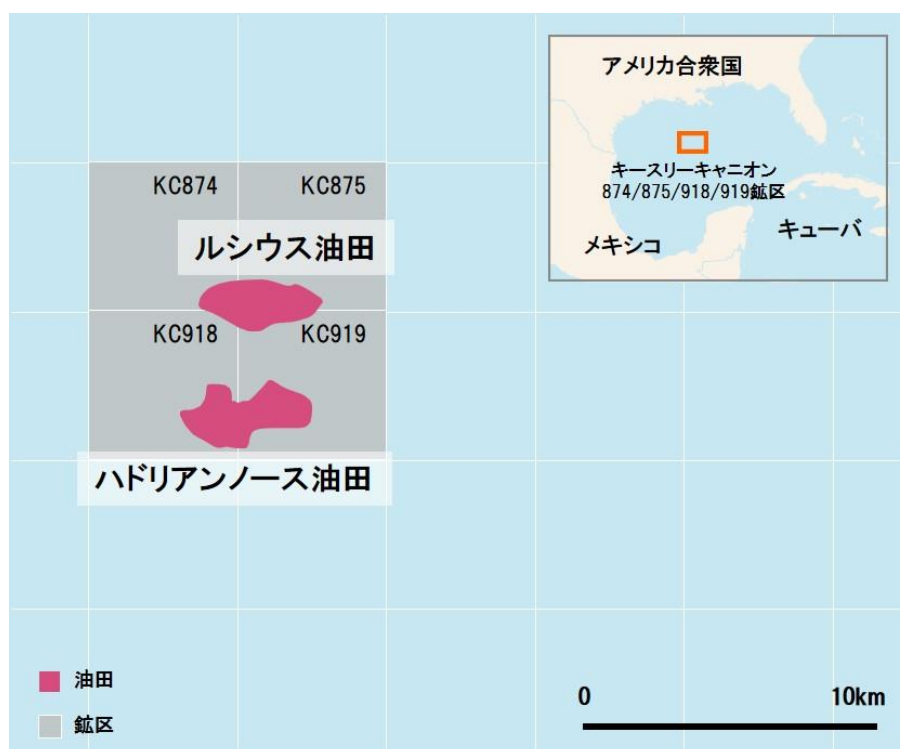
2021年2月2日

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 上田 隆之
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 細野 宗宏
電話番号 03-5572-0233

米国メキシコ湾 ルシウス油田およびハドリアンノース油田権益の追加取得について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、子会社であるINPEX Americas, Inc.（以下、同社）を通じて、オペレーターのOccidental社他と共に、米国メキシコ湾キースリー・キャニオン（KC）874鉱区、875鉱区、918鉱区、919鉱区内に跨るルシウス油田および同918鉱区、919鉱区に跨るハドリアンノース油田（以下、両油田）において、原油・天然ガスの開発・生産・販売事業を行っておりますが、今般、同社はExxonMobil社が保有していた両油田の参加権益（23.29512パーセント）の一部（2.3546パーセント）を追加取得し、当社の参加権益比率が7.75309パーセントから10.10769パーセントへ増加することとなりましたので、お知らせいたします。

<ルシウス油田およびハドリアンノース油田の位置図>



国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

ルシウス油田は、米国ルイジアナ州沖合約380キロメートル、水深約2,200メートルの場所に位置し、2015年1月より原油および天然ガスの生産を開始しています。ルシウス油田に近接するハドリアンノース油田は、2017年にルシウス油田とのユニタイゼーションにより、ルシウス油田の生産設備を用いてルシウス油田と共同で開発されることとなり、2019年4月より原油および天然ガスの生産を開始しています。両油田から生産された原油および天然ガスは、洋上に設置された生産設備（設備能力：原油日量約8万バレル、天然ガス日量約4.5百万立方フィート）で処理された後、海底パイプラインを通じてルイジアナ州の陸上施設に輸送、出荷されています。

両油田の権益の追加取得は、当社が2018年5月に公表した「ビジョン2040」において掲げた当社の成長目標の一つである「石油・天然ガス上流事業の持続的成長」に資するものであり、当社は今後も、メキシコ湾における石油・天然ガスの探鉱・開発・生産事業に積極的に取り組んでまいります。

本件による当社連結業績への影響は軽微です。

以上